



し ら と り

No.274

2021年度
10・11・12月号
(1月発行)

障害者支援施設ピアしらとり
茨城県筑西市小楠861 ☎0296-25-0833

特別養護老人ホームしらとり
茨城県筑西市上平塚590-1 ☎0296-28-1277

しらとりハイアンディ
茨城県筑西市上平塚748-1 ☎0296-48-9986

障がい児・者通所支援センター
ライフサポートヒラソル
茨城県筑西市上平塚587-4 ☎0296-45-5057

総合相談支援センターしらとり
茨城県筑西市上平塚743-5 ☎0296-45-7616

地域包括支援センターえがお
茨城県筑西市二本成1669-1 ☎0296-45-6882

パン工房しらとり上平塚店/
CAFEラバン
茨城県筑西市上平塚591-1 ☎0296-45-8085

しらとりまつり 各事業所で開催!

賀正

ビジネス選択 理論検定に チャレンジ!

出張報告

- ピアしらとり
- 10月13日 ボランティアコーディネーター養成研修/氏家
 - 10月14日 中堅職員研修(Zoom)/宇塚
 - 10月22日 災害派遣福祉チームフォローアップ研修/伊坂
 - 10月23日 いばふくセミナー/石井・杉山・白川
 - 11月13日 強度行動障害支援者養成講座/秋山・広沢
 - 11月18日 あすなろの郷ABA勉強会応用編/松島・伊坂
 - 11月25日 法人経営を担うエリート養成講座/秋原
 - 11月30日 虐待しないためのスピーチロック防止研修(Zoom)/石井
 - 12月13日 芳香会実務研究発表会(ZOOM)/石井・石津
 - 10月~12月 エリート養成講座マスターコース/石井

特養しらとり/本部

- 11月25日 略痰吸引指導者講習会/木間塚
- 12月1・8日 BCP(事業継続計画)策定研修会フォローアップ研修/吉田
- 10月~12月 エリート養成講座マスターコース/理事長・嶋

しらとりハイアンディ

- 11月8日 メンタルヘルズ研修会(オンライン)/日向野
- 12月16日 LIFEと令和3年度の介護報酬改定で変わった病態対応研修会/吉田・小谷
- 10月~12月 エリート養成講座マスターコース/清水

ヒラソル

- 11月8日 発達支援勉強会・情報交換会/萩原安
- 11月10・11日 エリート養成講座マスターコース/村井
- 11月19日 安全運転管理者研修/村井
- 11月25日 就労支援セミナー/近藤
- 12月10日 障害福祉サービス事業所等管理者研修会/村井
- 10月~12月 エリート養成講座マスターコース/村井

総合相談

- 10月22日~24日 強度行動障害支援者養成研修(Zoom)/増測
- 11月1日~2日 相談支援従事者初任者研修(Zoom)/岡本
- 11月18日~19日 相談支援従事者初任者研修(Zoom)/増測

まごころ
ありがとう

地域やボランティアの皆様には、たくさんのおまごころを頂きました。

【ハイアンディ】
●千羽鶴……ひまわり会様
【しらとり】
●野菜……岡野様
●菊の盆栽……奈田善朗様
【特養しらとり】
●お手玉60個……地域住民様
【法人】
●スプレンダー……お食事処いいの様

芳香会実務研究

十二月十三日に、社会福祉法人芳香会様主催の、実務研究報告会にオンラインで参加しました。今回は、芳香会様の各事業所の取り組みを聞き、また最後に征峯会から、タッチケアを報告しました。

各事業所様の実践研究の内容は、どれも興味深く、中には利用者様の重度高齢化に焦点を当てたものもありました。征峯会でも深刻な課題ですが、そこでは専門職の視点や知識を活かした取り組みを行っており、参考にしたいと思いました。今回の様な、外部の事業所様の取り組みを知る機会は無いです。今回得た知識は征峯会に還元していきます。

(しらとり) 支援員 石津

私たちと一緒に支援しませんか?

- 生活支援スタッフ
- 介護スタッフ
- 看護師/准看護師
- 保育士/児童指導員

施設・事業所のご利用、見学も
随時受け付けております

Tel.0296-28-1277

征峯会 筑西

info@seihokukai-group.jp

イギリスパン 全粒粉パン

おいしくなってリニューアル!

茨城県産小麦100%不使用
地産地消 包装紙不使用

Instagram「ラパン」もチェック



(特養しらとり 施設長 堀)

3級検定試験
ビジネス選択理論

法人理念「最高の笑顔をおなだに」を体現するためには、良好な人間関係構築が必要です。令和二年九月から選択理論心理学を採用し、テキストを全職員に配布し、各拠点で月一回の研修、毎週木曜日に有志による勉強会を始めるようになり、令和三年十一月二十八日にビジネス選択理論能力検定三級試験に百一名の方がチャレンジし、六十八名の方が合格しました。今後も更なる良好な人間関係を構築し、利用者様の支援に活かして参ります。

3級検定試験



タッチケア



十月二十九日に二回目のタッチケアの全体研修を行いました。前回から半年ほど経っており、利用者さんとのコミュニケーション、関わり方、タッチケアの有効性について改めて学ぶことができました。実技では、二人一組でお互いに施術を行い、感触や手技を確かめながら行いました。ひとつひとつの手技を丁寧に説明しながら進めてくれたため、とても分かりやすく習得することができました。施術を行うことで、両者にトツチケアが今後、より力を入れて行っていきたいと思えます。

(ピアしらとり 生活・作業支援課長 堀田)



アート活動

本年度より新しい活動に「アート」が加わり、利用者様に日々絵を描いていただいていた作品をよりアートとして魅力的にするため日々試行錯誤しています。今後は作品をグッズにして販売し利用者様に還元することや絵だけではなく造形物製作など色々と挑戦してまいります。

(ピアしらとり 支援員 高橋)

下館ライオンズクラブ 献血



十一月四日、筑西市役所で下館ライオンズクラブ主催の「愛の献血運動」がありました。この献血は年に三回行われ、初代理事長の時代から当法人の職員が、茨城県内の血液不足に少しでもお役に立てるように、毎回協力しています。「献血が趣味になりました」と言ってくれる職員もいます。当法人で作っているイギリスパンも献血に協力して下さった方のお礼として使っています。初代理事長がライオンズクラブに入会しており、毎年ライオンズクラブの皆さんがしらとりまつりをボランティアで協力して下さいます。私も父が亡くなった後、ライオンズクラブに入会し、今年は幹事という役職を頂いております。これからも地域のお役に立てるように、職員さんと一緒にボランティア活動に力を入れます。

(理事長 渡辺)

征峯会の取り組みが各種メディアで紹介されました!

ケーブルテレビ
 Visionと戦略
 TKC社会福祉法人経営情報

高齢者部門

特養しらとり



(特養しらとり 次長 吉田)

特養しらとりまつり

十一月十八日、特別養護老人ホームにて「しらとりまつり2021 in特養」を開催しました。例年行われているしらとりまつりは、今年度もコロナの影響により大規模開催を自粛することとなりました。今年度も「食」をメインに楽しんでいただくとうと、海鮮丼や喜多芳ラーメン。そして倉敷パフェなど、全国ご当地グルメを取り入れました。入居者の方、職員の方々の反応も良く、たくさん笑顔が見られたことが本当にうれしく思います。また午後からは、当法人の「しらとり大鼓」やベトナムから来ている技能実習生と今年度新規採用職員の方々による「二人羽織」も披露し、とても充実した時間を過ごすことができました。

未だ終息の兆しも見えないコロナ禍ですが、現在の状況を悲観的に捉えるのではなく、その中で私たちが何ができるかを考え続け、しらとりだからこそできる取り組みを今後も続けていきたいと思えます。そして、この状況でも、入居者の方々の笑顔を絶やさない取り組みをしていきたいと思えます。

特養しらとりまつり

2021



ハロウィンの衣装でクレヨンハウスの子供たちが遊びに来てくれました!



寒い日にホカホカ温かい肉まんとおまんまを作りました!



みんなで柚子のピールを作りました!

デイサービスの取り組み

マットレス入れ替え

当施設も開設より十年以上が経過し、この度は入居者様の生活向上のためマットレスの入れ替えをさせていただきました。今回導入したマットレスは場所によって硬さを変えられるため、体圧の分散、褥瘡の予防に適しています。また表面が防水仕様となっており、ため、汚れた際のふき取りや消毒など、感染症対策にも特化したものとなっております。寝心地も入居者の皆様から好評いただいております。今後とも入居者様の生活向上に取り組みたいと思えます。

(特養しらとり 介護課長 山口)



介護技能実習評価試験

十一月二十六日、技能実習生三名は「介護技能実習評価試験」を受験しました。この試験は、基礎級に合格した留資格変更許可を受領するというとても大事な試験となります。技能実習生達ができること、できたのかを試験でもあり、入職後約九か月経とうとしています。慣れない環境で、慣れない言葉が飛び交う中で、日々一生懸命に入居者様と向き合ってきた彼女達だからこそ、その行動が結果となって返ってくることを信じたいと思えます。

(特養しらとり ユニトリリーダー 大豆)



ライフサポートヒラソル



十一月二十日にライフサポートヒラソルでしらとりまつりが開催されました。今年も昨年同様に施設内行事として行われました。ヒラソルとしては二回目の開催になるため昨年の経験を活かして、利用者さんが楽しめるプログラムを考えました。成人では午前の部で演劇、よさこいソーラン、午後の部ではクイズ大会、模擬店、抽選会を行いました。演劇、ソーラン節は自ら参加したいと希望してくれた方が多く、皆の前で堂々とした演技を見せてくれました。午後の部のクイズは普段あまり絵を描かない方も積極的に参加していただき、全員で楽しむことができました。模擬店のわたあめやポップコーンを食べ、抽選会で景品をもらい、笑顔が溢れる一日となりました。

(ライフサポートヒラソル 成人リーダー 石井)

しらとりまつり

放課後等デイサービスのクリスマス会は、今年もたくさん児童にご参加いただきました。午前中は折り紙や塗り絵にチャレンジした子達のおかげで華やかに室内を飾りつけることができました。午後は、プレゼント運びリレー、フルーツバスケット、椅子取りゲームにそれぞれが一生懸命に取り組みました。来年も皆さんに素敵なプレゼントが届きますように。

(ライフサポートヒラソル 保育士 深田)



十二月二十四日にヒラソルのクリスマス会が開催されました。児童発達支援では七組の親子の参加があり、トナカイフインを作り、粉を混ぜたり飾りつけをしたりして、かわいいトナカイができました。最後は、サンタさんからプレゼントをもらって笑顔がいっぱいでした。クッキングは初めての試みでしたが、楽しく経験を重ねることができました。

(ライフサポートヒラソル 児童リーダー 増田)

クリスマス会

相談部門



今年のしらとりまつりもコロナ禍のため大きくは開催できませんでしたが、相談支援センターでは新しい試みとして「しらとりマーケット」を開催しました。各施設の職員さんに寄付していただいた物やお菓子類などが並び、利用者様には久しぶりの買い物を楽しんでいただき、笑顔も見られていました。

また、会場の横には地域の自治会長の方が育てた綺麗な菊の盆栽が、このような地域の方との繋がりも、征筆会の強みの一つだと思います。

来年は地域の方にも更に楽しんでもう一度上げていきたいです。

(地域包括支援センターえがおセンター長 古田)

「しらとりマーケット」11月18日19日の2日間開催

障害者部門

ピアしらとり



お芋がおいしい季節となりました。今年も地域の保育園、幼稚園、託児所、放デイの子どもたちが芋掘りに来てくれました。お芋を前に子どもたちはやる気満々。また、ピアしらとりに遊びに来てくださいね。

(ピアしらとり 農園芸班 一同)



どんなお芋が掘れたかな？お顔よりも大きいかも？！



僕は、十一月十五日、大洗に魚を釣りに行きました。最初はボートに乗って景色を見ました。筑波山も見えたり、しじみも沢山ありました。次に、はぜ釣りをしました。中々、掛かってくれなくて焦りましたが、二匹釣ることができました。とてもうれしかったです。

(ピアしらとり 利用者 S様)



釣り体験クルージング in 大洗

芋掘り体験 in ピアしらとり畑

十一月十九日にピアしらとりで、しらとりまつりが開催されました。コロナ禍のため、特設しらとりで行われている盛大なしらとりまつりの開催は難しいため、今年も各事業所できらとりまつりを行いました。今回、初めて実行委員長をさせていただいた、不安なことが、当日に利用者さんの笑顔を見て、利用者さんが楽しいと思っていただけ行事が開催できて良かったです。

(ピアしらとり 支援員 田中)



ピアしらとりまつり

クリスマス会



ようこそ！放デイピアしらとり

- 最近の放デイの取り組みは…
- 芋掘り体験 ●クッキング ●ミニ運動会
 - 季節の創作活動 (ハロウィンなど)
 - 太鼓演奏、練習

ピアしらとり 公式ブログ
「障がい者支援スタッフの徒然日記」
<http://ameblo.jp/pia-shiratori/>
☆活動の様子を掲載中！



しらとりハワイアンデイ



しらとりミニまつり
 11月15日、16日と二日間に渡り「しらとりミニまつり」を開催しました。今年のテーマは「旅行気分です。北海道、沖縄、京都、コロナ化でなかなかどこにも行けないお客様に雰囲気だけでも実行委員会を中心にアイデアを出し、食事やクイズ、ゲームや写真撮影会を行いました。お客様の素敵な笑顔が見られて私たちは幸せです。
 (ハワイアンショー) リーダー 大地



移動販売会
 十一月二十五日にショールステイにて売店のお菓子やパン、せんべいの移動販売を行いました。「買い物に行けないから、助かる」「家族に買ってほしい」と、多くのお客様に喜ばれました。お客様の楽しみの一つになったようで嬉しく思います。
 (ハワイアンショー) 介護員 川俣

お買い物外出



ハロウィン仮装パーティー



秋の味覚昼食作り



移動・移乗介助についての演習会を行いました
 九月十九日にハワイアンデイにて移動、移乗介助に関する基本的な演習についての研修を受けました。グループに分かれて実際に介助し合い、正しい介助をする事で介助する側の負担が減り、される側の安心感が相手に任せられ、お互いが不安なく楽になる事ができました。
 研修委員の方々が丁寧に教えて下さったので充実した時間となりました。今後にも活かしていきたいです。
 (ハワイアンデイ) リーダー 倉持

法人部門



オータムミーティング
 去る十月二十九日にオータムミーティングがZOOMで開催されました。今までは九月にサマーミーティングという形で開催していたのですが、新型コロナウイルスの影響もあり、十月に延期し、施設ごとに集まった自宅から参加することも推奨し、感染対策を今までの開催より厳格にしました。オータムミーティングでは、荒井顧問より就任に際しての挨拶をして頂き、今後での証書会との関わり関係性、歴史などを振り返り、今後は理事長の尽力で力添えを頂けるとのお話がありました。そして、理事長より法人の今後の目指す方向性の話を、パワーポイントを使用しながら分かりやすく説明して頂き、これからの社会福祉法人に求められていることや私たちの法人が現在地域でどのような存在になっているのか、良い人間関係を構築し、良い職場作りをしていくためにはどうしたらいいのかなど、自分たちのやるべきことを再確認することができました。また、各施設での中途採用職員や結婚、出産報告なども行い、法人内で働く仲間の情報を共有することができました。最後には、親睦会からのお楽しみゲームがあり、十名の方が高級お肉や人気電化製品など豪華景品がくじ引きで当たるといふことで、各会場や画面越しにたくさんの方が盛り上がり、楽しんで、まだまだ全体で集まるのが難しい中でも、ZOOMを使用し、法人の方向性や情報を共有する時間や楽しい企画で職員のモチベーションをあげていける良い機会だったと思います。
 (ライフサポートヒラソル 就労支援課長 近藤)



内部監査
 十一月にわたり、法人すべての事業所と内部監査監視を、荒井顧問と内部監査委員の法人本部職員二名の計三名で実施しました。
 内部監査監視の目的は、証書会の利用者さん達と、三泊以上の職員が、安心して生活作業、活動、業務に取り組みする環境になっているかを再確認することです。清潔か、安全か、掲示物が適切か、個人情報を守られているかなどを各事業所へ提出し、一カ月以内に改善してもらい、再度確認の巡回を行います。
 職員からは「当たり前前だと使っていたことが、もしかしたら利用者さんにとっては不便、不快だったのかも、もしくは」「改めて利用者さんへ外部の方の目線で見ると自らの職場環境を見直す良い機会になった」との話がありました。
 「最高の笑顔をお客様に」を念頭に置き、より良い施設作りを心掛けていきたいと思っております。
 (法人本部 課長 渡辺)



人事考課説明会
 十月十五日に全職員を対象に来年四月から始まります新しい人事考課制度についてWJUCONSALミーティングより説明を受けました。新しい人事考課制度は法人職員と分けて考え、業務の二部に分けています。業務に関しては支援員、介護員、事務、厨房、医療他などそれぞれの職種等級により求められるスキルが変わってきます。また一年を半期ごとに分け前半後半のトータルで評価を行うようになっていきます。人事考課は人材育成を目的として実施するものですので新しい考課制度により多くの職員さんが成長していただけることを願います。
 (ピアしらとり 施設長 石井)



赤い羽根募金との提携
 十月・十一月の二か月間、イギリスパン一斤販売ごとに十円を寄付するという赤い羽根共同募金寄付付き商品が今年度も販売しました。またそのイギリスパンを「身体に良く、大切な人に安心して食べてもらえるパン、茨城を元気にするパンを作りたい」という思いから、原材料に茨城県産小麦100%、発酵バタを使用し、リニューアルしました。これからもたくさんの方に食べて頂き、笑顔の種をまいていきたいと思っております。
 (パン工房 リーダー 小野瀬)